

Kitakyushu Foreign Trade Association

# GLOBAL VIEW

2026SPRING No.76

## 北九州貿易情報「グローバル・ビュー」2026年・春号

- 言志私録 ● 『日々、新たなり』 山九株式会社 執行役員九州エリア長 井口 知己 …………… 1
- 特 集 ● 中国の現地情報及び駐大連北九州市経済事務所の取組ご紹介 …………… 2
- 事業紹介 ● ～市内企業の海外へのビジネス展開を支援～  
台湾無印良品で「北九州つながる市」を開催しました! ほか …………… 4
- ジェトロ ● JAPAN STREET 随時ご登録受付中! …………… 6
- 事業紹介 ● (公社)北九州貿易協会主催国際ビジネス講演会を開催しました …………… 7
- ニュース ● アジア経済情報 …………… 8
- 貿易実務 ● 「貿易保険」をご存じですか? …………… 9



北九州貿易協会  
社団法人



山九株式会社  
執行役員九州エリア長  
井口 知己

## 『日々、新たなり』

当社は、『心に Thank you を、世界の産業に山九を。』をパーパスに掲げ、産業インフラの「つくる、はこぶ、なおす」を中心に社会に必要不可欠な存在として、価値を提供し続けてきました。その価値の源泉は品質・安全に基づく信頼であり、それを支える「人の力」です。この先も、自ら「人の力」を磨き続け、社会の変化に融合し、時・場所を問わず、あらゆる産業の下支えをすることで、社会の発展に貢献していく企業を目指しています。

さて、私事にはなりますが、2025年の春に九州エリア長として着任し、早一年が経ちました。関西生まれの私にとって、この九州での勤務は2度目であり、通算13年目、まさに第2の故郷です。再赴任して、改めて実感したのは、北九州が持つ「ものづくり」の熱気と現場で汗を流す人々の底力です。

私の座右の銘は、殷の湯王の盤銘にある「苟に日に新たに、日々に新たに、又日に新たなり」という言葉です。昨日より今日、今日より明日と、自身を常に更新し続けることです。企業経営において「現状維持」は、「衰退」をも意味します。変化の激しい現代だからこそ、私自身も常にチャレンジャーでありたいと願っています。

そんな私が最近取り組んだ挑戦は、なんと「アーク溶接」です。当社では、溶接の技能を向上させるための大会が行われています。若い人たちがその技能大会にチャレンジする姿に感化され、先日、溶接の技能講習を初めて受けました。「今更、役員が何のために？」と不思議がりましたが、理由は単純です。私たちの事業の根幹である技能・技術を、肌で感じたかったからです。正直、難しかった。何度も何度も休憩を忘れ、練習に没頭、不慣れな手つきでアークを飛ばし、鉄と鉄が繋がった瞬間の感動は忘れることができません。「できない」が「できる」に変わる喜びは、いくつになっても色褪せません。改めて、現場第一線で働く職人の凄みを体感しました。やっぱり、当社を支えているのは彼らなのだ——。その思いを新たにしました瞬間でした。

何かを始めるのに、遅すぎるということはありません。失敗は、挑戦をした証拠です。慢性的な労働力不足や、待ったなしの脱炭素対応、そして刻々と変わる社会ルールへの適応、様々な困難がこれからも私たちに試練を与えます。そんな時代だからこそ、「新たな価値を生み出す機会」としてチャレンジしていきます。

最後に、北九州は、伝統を守りながらも革新を続けてきた街です。この地で働く皆様と共に、私もまた一人の九州人として、失敗を恐れず、新たな挑戦を積み重ねていきます。

井口 知己



「佐藤一斎 像」  
渡辺崋山 筆

当ページの由来となった「言志四録」は、江戸時代後期、儒学の最高権威と崇められた「佐藤一斎」が40数年の歳月をかけ記した語録。小泉元総理が、審議中に「言志四録」についてふれ、知名度があがる。現代にも通じる指導者のためのバイブル的存在。

(参考:ウイキペディア)

## 中国の現地情報及び駐大連北九州市経済事務所の取組ご紹介

駐大連北九州市経済事務所 副所長 上善 大輝

### ご挨拶

私は昨年12月、北九州市大連事務所副所長として中国・大連市に赴任いたしました。

現在は株式会社福岡銀行から公益社団法人北九州貿易協会へ現役出向という形で勤務しております。

直近までは福岡銀行古賀支店に在籍し、法人担当営業として地域企業の資金調達支援、事業承継、設備投資案件、海外展開支援等に携わってまいりました。

これまで北九州市に居住した経験はありませんでしたが、中国赴任が決定してから渡航までの約2ヶ月間、北九州市の理解を深めるため、市内の主要観光地や産業関連施設を積極的に訪問いたしました。

門司港レトロ地区、小倉城、皿倉山、平尾台、その他北九州市役所関連施設など、北九州市を代表するスポットを実際に巡ることで、同市が有する歴史的背景、産業都市としての誇り、豊かな自然環境、そしてコンパクトで暮らしやすいといった魅力を肌で感じることができました。廻ったスポットのうちのひとつが門司港レトロ地区にある「大連友好記念館」です。こちらは、大連市と北九州市の友好都市締結15周年を記念し、建設されたものです。大連市にある「大連美術館」そっくりに建設されており、一目では見分けがつかないくらいです。是非機会がございましたら、足を運んで両方を見比べてみてください。



大連美術館@大連



大連友好記念館@門司港レトロ地区

### 大連という街について

北九州市と大連市は1979年に友好都市提携を行って以降、様々な分野で交流を続け、深い関係を築いております。両市はともに港湾工業都市という共通点を持っており、どこことなく似ている雰囲気のある街です。ちなみに当事務所は1991年に設立されており、今年で設立35年目になります。

それでは、大連市の紹介を致します。同市は中国東北三省（遼寧省、吉林省、黒竜江省）のうち、遼寧省に位置する街です。同市は遼寧半島の先端部分にあり、西側は渤海、東側は黄海に面しており、東北地方における最大級の港湾都市として発展してきました。そんな大連市ですが、2025年のGDPは1兆円を突破しました。これは中国東北地方初の達成で、同市の市場規模が拡大していることを示しています。

### 初めての中国駐在を通じて感じた(驚いた)こと

私は、中国大陸自体、駐在が決まるまでは踏み入れたことがなく、生活していて驚くばかりの毎日を送っております。もちろん最近ではだいぶ慣れてきましたが、赴任直後に驚いたことを2つご紹介したいと思います。

まず、最初に驚いたことはデジタル決済の浸透率です。中国での主なデジタル決済の手段はWeChatおよびAlipayが代表的です。

日本でもデジタル決済は近年急激に浸透しているかと思いますが、中国での浸透率はとてつもない水準だと感じます。チェーン店はもちろん、個人経営の飲食店、果ては飲食屋台においても、現金決済しか取り扱っていない店舗はありませんでした(私個人の経験です)。

そのため、私は念のために現金をいくらか持ち歩いておりますが、駐在開始から、今まで一度も現金での決済を行ったことがありません。

2つ目の驚いたことについてご紹介致します。それは、WeChatの中国国内での利用頻度の高さです。日本では、よく連絡手段としてLINEが利用されているかと思いますが、中国では主に当アプリが利用されています。

当アプリの特徴は、単なるメッセージアプリではなく、決済、配車、買い物、公共料金の支払、行政手続などを行うことができる点です。

様々な機能が当アプリに内包されているため、WeChatなしでは中国での生活がなかなかハードなものになるかと思えます(私個人の所感です)。

### 最近のトピックス

先日、瀋陽市に所在するBMWのスマート工場を視察致しました。工場内は写真撮影禁止だった為、本稿に工場内の写真は添付出来ませんがご容赦ください。

当工場は年間生産可能台数約83万台とBMW社グループでは世界最大の生産拠点となっております。

当工場では自動車製造工程の大部分が自動化され、ロボットやAIを活用した省人化・効率化設備が導入されておりました。

各工程において、人の手を最小限に抑えながら高品質な製品を安定的に生産する仕組みが構築されており、中国における製造業の高度化・デジタル化の進展を実感いたしました。このような機会を頂き情報をインプットすることは、北九州市内企業への情報提供や、将来的なビジネスマッチング支援を行ううえでも有益であると考えております。現在、日中関係は緊張している状況ですが、今後とも中国国内での情報蓄積に努め、北九州市内企業さまへの有益な情報還元を行っていきたく考えております。



BMW工場にて

### 最後に

赴任からまだ日は浅いですが、北九州市の代表としての責任を自覚し、地域間の架け橋となるべく日々活動しております。

引き続き現地の経済動向や企業ニーズを丁寧に把握し、北九州市と大連市との交流促進、経済連携強化に貢献できるよう尽力してまいります。

結びに中国に少しでもご関心がある、中国進出を検討したいなどといったニーズがある場合には是非、お気軽に当事務所にお声がけください。全力でサポートさせていただきます。



大連市有数の観光地 星海湾

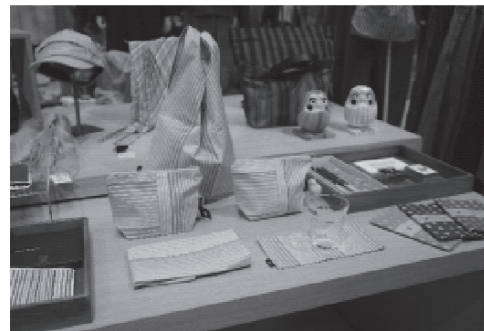
公益社団法人北九州貿易協会大連代表処(駐大連北九州市経済事務所)副所長 上善  
メール fusuzhang@kitakyusyu-dl.com 電話 +86-411-8360-7298

## ～市内企業の海外へのビジネス展開を支援～ 台湾無印良品で「北九州つながる市」を開催しました!

北九州市では、市内企業の海外展開支援および本市の魅力発信を目的として、台湾無印良品の旗艦店2店舗:松高店(台北市)、大立店(高雄市)において「北九州フェア:北九州つながる市」を開催しました。  
本事業は、台湾市場における北九州ブランドの認知向上および現地消費者の反応を把握することに加え、会場内に北九州市観光ブースを設置し、インバウンド誘客に向けた観光PRを目的として実施したものです。



松高店正面入り口→  
←商品展示の様子



本フェアは、台湾の無印良品を会場に、北九州市内企業による生活雑貨、衣服、工芸品等の展示・販売を行いました。  
無印良品が持つ高い集客力とブランドイメージを活用し、「暮らしに寄り添う北九州のものづくり」をテーマに、商品背景やストーリーもあわせて紹介しました。

会場では多くの来店客が足を止め、商品の素材や使い方、北九州の地域性について関心を示す様子が見られました。特に、品質への信頼感やデザイン性、作り手のストーリーに対する評価が高く、台湾市場における北九州製品の可能性を実感する機会となりました。  
また、国内で販売拡大の余地がある商品が高い関心を集める一方、国内で人気の商品が海外で同様の反応を得られるとは限らないなど、市内企業にとって市場特性を把握する貴重なマーケティング調査の機会となりました。



参加企業:(株)小倉綿綿、(株)米七、(有)音ワ、太平物産(有)、(株)ITOHEN、くりこ

北九州市では、今後もこうした海外プロモーションの機会を通じ、市内企業の挑戦を後押しするとともに、販路開拓や継続的なビジネスマッチングにつなげていきます。

【お問い合わせ先】北九州市産業経済局国際ビジネス戦略課  
担当:宮崎・小林 TEL:093-551-3605



## 北九州市中小企業海外展開支援助成金のご案内

北九州市では、地域企業の海外ビジネス拡大を支援するため、海外市場への進出や販路拡大等に取り組む事業に対し、その経費の一部を助成します。

### 【対象者】 次の要件を全て満たす方

- ①中小企業基本法上の中小企業者であること(大企業からの出資が50%を超える企業を除く)
- ②北九州市内に事務所又は事業所を有すること
- ③市税を滞納していないこと

### 【募集・受付期間と対象事業の実施期間】

- 募集・受付期間:募集期間を定めて公募  
※募集期間はホームページをご確認ください。

### 【個別事前相談】

制度内容や事業計画に関するご質問がある方を対象に、個別相談(予約制)を行います。

### ★相談をご希望の方は電話または

e-mailにてお問い合わせください。

※申請にあたり事前相談は必須ではありません。

※詳細はホームページをご覧ください。

●助成金説明サイト <https://www.kti-center.jp/subsidy/>

●KTIセンター <https://www.kti-center.jp/>

【お問い合わせ先】北九州市産業経済局国際ビジネス戦略課  
e-mail:san-kokusai@city.kitakyushu.lg.jp TEL:093-551-3605

## 令和6年度に引き続き ～市内企業の海外へのビジネス展開を支援～ 北九州市の味をスペインへ!北九州フェアを開催しました!



●北九州市は、市内の食品関連企業の皆様を支援するため、海外バイヤーとの商談会を開催しています。  
令和7年度もスペインから食品バイヤーを招聘し、10月7日・8日に市内全9社と商談会を行いました。

●また、本商談会を受けて、令和8年3月に現地スペインで北九州食品フェアを開催しました。  
本フェアは1週間にわたり現地小売店、(マドリッド店・バルセロナ店)で開催されました。  
北九州市食品のプロモーションを中心に、直接現地のバイヤーや消費者と触れ合い、さらなる市場開拓の可能性を広げます。



### 【招聘バイヤー】 TOKYO-YA, S.A. (トーキョー屋 株式会社)

スペインにおける大手日本食品輸入・小売企業。1981年にマドリッドで創業。現在はマドリッドとバルセロナに小売店舗を持ち、バレンシアやリスボンなどにも卸売拠点を展開。マドリッドには日本酒バー「Shuwa酒和」も開設。  
約1,500～2,000種類の日本食材を取り扱い、スペイン市場に合わせた商品の紹介や試食、デモンストレーションなどを通じ、日本食文化の浸透を目指す。

最新情報は随時お知らせします。  
ご期待ください!(KTIセンターより)

【お問い合わせ先】北九州市産業経済局国際ビジネス戦略課  
担当:宮崎・小林 TEL:093-551-3605

## JAPAN STREET 随時ご登録受付中!

**無料**

JAPAN STREETはジェトロ招待バイヤー専用のカタログサイトです。  
 貴社の商品を登録いただきますと世界中のバイヤーの目に触れることになり、  
 商品に対する引き合いや商談依頼を受けることが可能となります。  
 同サイトには、6,800人以上の海外バイヤー、11,100社の日本企業にご登録いただいております。  
 (2026年1月時点)

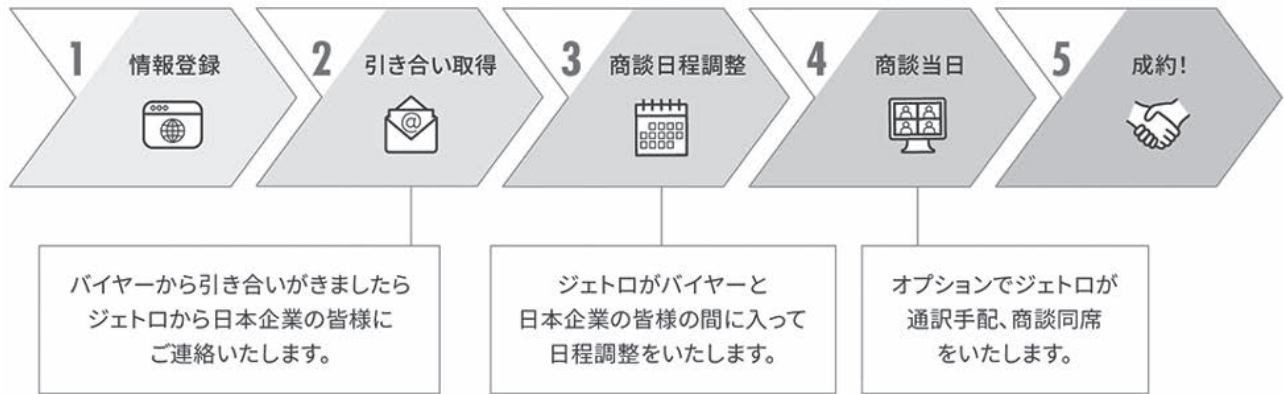
### ご登録のメリット

1. ジェトロが厳選した世界中のバイヤーと出会う機会に繋がります。
2. ご登録から商談日程調整まで、ジェトロによる無料のサポートを受けることができます。
3. 商談日程調整など海外バイヤーとのやり取りはジェトロが代行いたします。



詳細・ご登録はこちらから▶

### ご利用の流れ



### 事業概要

- 登録商品上限数: 無制限
- 対象商品分野: 食品(生鮮品、加工食品、飲料等)、コスメ・ビューティー、ホーム・キッチン、ファッション、ホビー・玩具・ゲーム・スポーツ・アウトドア、精密機器、産業機械、原料・素材、情報通信及び機器、産業機械・部品、金属製品、輸送用機械・部品、非金属製品、卸売・小売、飲食店、運輸、通信、教育、医療関連サービス、コンテンツ分野(映像、音楽、ゲーム、ライセンスビジネス)等  
 ※業務用、小売り用、いずれも対象です
- 対象国・地域: 全世界
- 登録に必要な情報: 日本語・英語の商品説明文章および商品画像  
 ※詳細は右上QRコード内の募集要項をご確認ください

### サイトイメージ



ジェットロ ジャパンストリート

検索

**【お問い合わせ先】** 日本貿易振興機構 (JETRO) 北九州貿易情報センター  
 TEL: 093-541-6577 MAIL: KIT@jetro.go.jp

# (公社)北九州貿易協会主催 国際ビジネス講演会を開催しました

●日 時:令和8年1月15日(木) ●場 所:リーガロイヤルホテル小倉3階「オーキッド」

## 国際ビジネス講演会

令和6年以降、当協会の単独主催により毎年開催している新年賀詞交歓会に併せ、日本経済新聞社編集委員 川瀬憲司氏を講師にお迎えして、「拡大する若い東南アジアは“ビジネスの主戦場”」をテーマとする国際ビジネス講演会を開催しました。

講演では、拡大傾向にあるASEANにおける中国の影響・動向や、ASEAN諸国の人口・年齢構成等のデモグラフィ、ASEANが持つ課題とリスク、これらを踏まえたビジネス展開の可能性など、現地での取材活動を通じて得られた知見を交えながらASEANの現状についてご説明いただきました。

また、講演の終盤にはアジアのビジネス、政治、経済コンテンツを英文で配信する同社発行の「Nikkei Asia」についてのご案内がありました。



## 令和8年 新年賀詞交歓会

講演会終了後は、第2部として会員企業・団体や行政関係者などが出席する「令和8年 新年賀詞交歓会」を開催しました。

新年賀詞交歓会には、会員企業・団体のほかに、ご来賓として北九州市長 武内和久氏、北九州市議会議長 中村義雄氏、財務省門司税関長 弓削州司氏、日本銀行北九州支店長 森下浩文氏にもご出席いただき、終始和やかなムードのなか、出席者の間で活発な交流や情報交換が行われていました。

当協会の新年賀詞交歓会は数百人規模の大きなものではありませんが、その代わりに出席者間で中身の濃い交流や深い話をじっくりと交わすことが出来ることを特徴としています。

当協会では、このような異業種間の交流会や、国際ビジネスあるいは世界情勢等に関する講演会等を年に数回開催しています。

次回、こうした交流会や講演会は令和8年5月に開催する通常総会に併せて実施する予定ですので、その折には、ぜひ積極的に参加をご検討ください。

多くの皆さまのご参加を事務局一同、心よりお待ちしております。



# アジア経済情報

～「北九州貿易協会ウィークリーニュース」より～

## ■北九州貿易協会ウィークリーニュースとは

「北九州貿易協会ウィークリーニュース」は、(株)エヌ・エヌ・エー (<http://www.nna.jp/>) の提供するアジアのビジネス情報、北九州市の海外事務所(大連)からの現地情報、国内外の経済情報、各種展示会情報などを満載して、毎週月曜日に北九州貿易協会会員の皆様にメール配信しています。

中国 2026.1.26

## 疲れ知らずのAIアバター ネット販促に変革、各社導入進む

中国の人工知能(AI)アバター市場が急成長している。AI技術の進化に伴う導入事例の拡大が背景で、特にライブコマース(ライブ配信型インターネット通販)分野での急速な普及が市場をけん引。小売業界では「疲れ知らず」のAIアバターが24時間体制で配信を行い、各社の業績向上に貢献している。2030年には日本円ベースで22兆円を大きく超える市場が形成されるとの見方もある。

AIアバターとは、デジタル技術を駆使して生成された「人間のイメージに近いデジタルキャラクター」を指す。人間と同じように場にに応じて表情を変え、タスクを実行し、自然で知的な会話を行うことができる。

ここ数年で利用が急速に進み、市場は既に一定規模に到達している。

市場調査会社の艾媒諮詢(IIメディアリサーチ)によると、中国のAIアバターのコア市場は24年が339億2,000万元(約7,500億円)の規模。今後も拡大が続き、30年には935億6,000万元に達する見通し。小売業界などの周辺市場を含めた全体の30年の市場規模は24年比2.2倍の1兆円以上になるとみられ、日本円ベースで22兆3,500億円を超える市場が形成される計算だ。

サービスの供給増加が市場を押し上げている要因の一つ。同分野の開発に力を入れる百度(バイドゥ)は、AIアバター生成プラットフォーム「慧播星」を展開する。同プラットフォームでは企業や個人がアバターの元となる配信者の動画を提供し、本人を「複製」したAIアバターを生成することができる。アバターが話す内容は人力で入力することもできれば、場面にに応じて最適化した脚本(トークスクリプト)をAIに自動生成してもらうこともできる。視聴者からの質問やコメントに対するコミュニケーションも可能で、消費者の購買意欲を高める仕組みを強化している。

慧播星はライブコマースの分野で高い販売効果を出している。昨年6月には中国の有名配信者、羅永浩氏の複製アバターによる販促イベントを配信。視聴者数は延べ1,300万人を超え、取引総額(GMV)は5,500万元を記録した。これは同年5月に羅氏本人が行ったライブ配信によるGMV(5,000万元)を上回った。

ネット通販大手の京東集団(JDドット・コム)も自社開発のAIアバター「JoyStreamer(ジョイストリーマー)」で、企業の販促

を支援する。昨年の「双十一」(中国で11月11日の「独身の日」までの数週間に行われるネット通販の販促イベント)の期間に4万社を超える企業が導入し、期間中に同アバターが行った配信は累計500万時間を記録。累計視聴者数は5,500万人を超え、累計GMVは24億元を突破した。

### ■圧倒的なコスト優位

AIアバターは人間の配信者と比べて、コスト面で圧倒的な競争優位に立つ。

第一財經日報(電子版)によると、企業が人間の配信者を正規雇用する場合、月給は1万5,000～2万元が相場で、これに住居や食事の提供といった費用がかかる。ある国内企業では新人配信者の育成も行い、数十人単位の専門チームを結成したが、人件費を含む配信者へのコストとして月50万～100万元が発生しているという。

一方、AIアバターの導入にかかるコストは安い。開発企業の杭州集思科技は、AIアバターが24時間体制で稼働する配信ルームを企業の予算に合わせて提供する。契約を交わした大企業の多くが年間15万～20万元の予算で導入し、中堅企業でも3万～6万元が相場だ。アバターの造形にこだわらなければ、年間数千円まで抑えることも可能だという。

### ■機会損失を防ぐ

長時間の継続配信はAIアバターの大きな強みだ。

ある国内の清掃用品ブランドでは午前6時から1日18時間のノンストップ配信を行い、大幅な増収につなげた。人間の配信者は通常、数時間の稼働が限界だが、体力面や精神面に限界がないAIアバターは長時間にわたって一定水準の配信を維持できる。これにより、幅広い時間帯で顧客とのタッチポイントを増やし、取引数の拡大に貢献している。

人間の配信者が休む深夜帯にAIアバターを導入することで機会損失を防ぎ、拡販につなげる企業もある。総合化粧品メーカーの上海自然堂集団は24年からAIアバターによる夜間の販促配信を開始。現在は夜間の収入が月平均400万～500万元増えたという。



## 「貿易保険」をご存じですか？

取引相手企業の資金繰りが悪化しているかも・・・  
輸出代金、ちゃんと支払われるかな・・・？

- ▲はじめての取引先だが前金決済に応じてもらえない。
- ▲これまでは後払いでも問題なく支払われているが、取引金額が増えると心配だ。

「貿易保険」を掛ければ、貸倒れ損失に対して保険金が支払われます。

モデル保険料

例：契約金額100万円、船積後60日送金払いの場合  
中小企業農林水産業輸出代金保険、格付EF格の場合

輸出先(支払国)	保険料
U.S.A.向け	6,340円(0.634%)
中国向け	8,240円(0.824%)

- 保険金は貸倒れ額の最大95%!
- 提携金融機関のご紹介で保険料が10%割引!
- バイヤーの信用調査料が8社まで無料!

・中小企業基本法に基づく「中小企業者」及び「農林水産事業者等(一部除く)」に限ります。  
・NEXIの審査結果(格付及び個別保証枠)のみ通知し、調査報告書等はお渡しできません。

政府100%出資の保険会社 NEXIがサポートします!



日本貿易保険 大阪支店 大阪市中央区北浜3-1-22  
TEL 06-6233-4018 0120-649-818 (フリーダイヤル)  
E-Mail: [sme-support-osaka@nexi.go.jp](mailto:sme-support-osaka@nexi.go.jp)  
ホームページ: <https://www.nexi.go.jp/>